

第2期都筑区地域福祉保健計画※1を推進する地域の取組や、関連情報を紹介する計画情報紙です。第2号は「こども・青少年育成支援」特集!!

つづき あい 通信



～「こども・青少年育成支援」特集～

核家族化の進行、人口の流入による地域のきずなの希薄化など、こどもと子育て家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。

都筑区では、こどもたちがいきいきと遊べる環境づくりや地域活動・ボランティアなど多様な体験の場と機会を提供するとともに、子育て支援や青少年健全育成に関わる人たちとの連携を強化し、「こども・青少年が健やかに育ち、子育てしやすいと実感できるまち 都筑」を目指して、「こども・青少年育成計画」※2を策定、推進しています。

現在、この計画に基づいた地域ぐるみの活動が広がっています。今回は、こども・青少年育成計画のモデル事業等の取組をご紹介します。



※1、※2については、8ページに詳細を説明しています

中川西中学校区の取組



地域と若い世代が連携!



～公園やホームページを活用したこども・青少年育成支援～

地域交流会で、「子育て」をテーマに話し合い、活動を推進

中川西地区元気づくり協議会では、平成22年度から、都筑区の元気づくりモデル事業及びこども・青少年育成計画のモデル事業として、地域ぐるみのこども・青少年育成支援に取り組んでいます。

協議会には、中川西中学校、中川西・すみれが丘・都筑・荏田・牛久保の各小学校のPTAやおやじの会、青少年指導員、スポーツ推進委員、保護司など、若い世代が中心に参加しています。年に1回、町内会の方々とともに意見交換を行い、出てきた意見やアイデアをもとに、プレイパークの開催やホームページの開設など様々な活動を進めています。



地域交流会の様子

●こどもたちに外遊びの機会を!プレイパーク

こどもたちの外遊びの機会を増やそうと、年に数回「まんまるプレイパーク」と共催で、牛久保公園でプレイパークを開催しています。プレイパークでは大人が見守る中、普段は禁止されている、たき火や木登りなど自由に遊ぶことができます。今では常連の親子もいて、もっと開催して欲しいという声もあります。八幡山公園愛護会の協力で、竹を使った遊びができるなど、地域ならではの遊びも体験できます。



竹でつくったタワー

●ホームページで地域情報を共有

地域の情報を共有するため、ホームページを11月に開設しました。中川西中学校区内には、6学校あり、地域の行事もたくさんあるので、行事の情報を集約していく予定です。こどもたちにもっと行事に参加してもらったり、関係者の横の連携に役立てたいと考えています。



都筑たけのこネット

●地域清掃へのきっかけづくり * * * * *

地域清掃に関心を持ってもらうきっかけとして、スポーツゴミ拾い大会に参加しました。今後は、企業も含めて町全体で地域清掃に取り組めるように呼びかけていきたいと考えています。



こどもから大人まで
ごみ拾いに参加

「こども」をキーワードに、地域と若い世代、若い世代同士の顔の見える関係が広がる

若い世代は仕事や育児等で忙しく、地域活動に参加しにくい現状があります。しかし、モデル事業を通して、町内会とたくさんの若い世代のボランティアがつながり、気軽に声を掛け合える関係が築けたことが大きな収穫だといえます。お互いの考えを話し合い、こどもたちや地域のためにできることを協力する関係づくりが進んでいます。

荇田南中学校区の取組

こどもたちが主役になれる ウォークラリーを企画

～幅広い世代がつながる～



「こどもたちが参加しやすい取組」をコンセプトに

荇田南中学校区では平成23年度から、こどもの育成支援のための協議会を設立し、連合自治会、地区社会福祉協議会、地区内の小・中学校のPTA、主任児童委員（民生委員・児童委員）、青少年指導員、スポーツ推進委員等がメンバーとなり、定期的に会議を行っています。その中で、「行事になかなか参加しない中学生世代が参加しやすい取組を考える」をコンセプトに、中学生世代が主体的に地域の行事に関われるよう、企画から参加してもらい、一緒に運営もできるような取組を行うことになりました。



協議会の会議の様子

中学生のアイデアから生まれた企画

今まで行われてきた地域の行事を活かし、こどもも含めて様々な世代が参加できるウォークラリーを開催することになりました。荇田南中学校を中心に、緑道でつながる荇田東第一小学校、つづきの丘小学校、まんまるプレイパーク、荇田南小学校のチェックポイントをゲームやクイズをしながら回ります。

荇田南中学校生徒会からは、「クイズは○×式の方が小さいこどもも答えやすい」、「ゴールでふるまう芋煮に都筑野菜を使ってはどうか」などの意見が出ました。さらに、生徒会が全校生徒にゲームやクイズのアンケートを実施し、じゃんけん大会、輪投げ、玉入れなどのゲームや、学校や地域にまつわるクイズなど、たくさんのアイデアが生まれました。

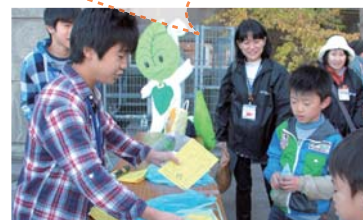


ウォークラリー

中学生が運営に参加！
地域の人たちと一緒に活動しました。

こどもと大人が一緒に歩む地域へ

当日は216人の参加があり、小学生の友達同士やその保護者、乳幼児を連れた母親、孫とその祖父母など幅広い世代がウォークラリーを楽しみました。ゴールでふるまう炊き出しのおにぎり作りやウォークラリーのチェックポイントの運営に中学生も参加し、ゴール地点では吹奏楽部が演奏を披露しました。中学生からの「このような企画に参加させてもらえてとてもいい機会になった。またぜひ参加したい。」という言葉に、協議会のメンバーも「中学生の言葉に感動した。小さな実績かもしれないが、今後はきっと大きな成果につながる。」と、前向きな思いを抱きました。こどもの成長を地域で見守るための活動をさらに広げていきます。



スタンプカードを渡します

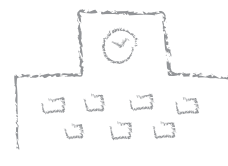


参加者におにぎりをふるまいます

川和中学校区の取組

地域と保護者と学校が連携した こどもたちの交流と見守り

～地域のイベントの活用～



ストラックアウトは大人気!



段ボールに穴をあけた空気砲で
目に見えない空気を実感

イベントで幅広い年齢のこどもたちが交流

川和中学校区では、平成23年9月に校区内でこども・青少年育成計画に取り組む協議会を設立しました。協議会には地区内の小・中学校のPTAや青少年指導員、民生委員・児童委員など地域住民や、保護者・学校関係者で構成される川和中学校の親児(おやじ)の会のメンバーが参加しています。

協議会では、川和中学校の多目的ホールを会場に、幼児から高校生までが集える場となるイベントを開催しました。内容は、ヨーヨー釣りやストラックアウト、科学実験。幅広い年齢のこどもたちみんなが楽しめるイベントになりました。当日は川和中学校区で四半世紀にわたり開催されてきた「音楽を楽しむ集い」、さらに、川和中学校PTAが主催する「スマイルフェスティバル」も同時開催。たくさんのこどもたちが大活躍して大変賑わいのある一日となりました。



たくさんの行事や活動がこどもと地域とのつながりをつくる

地域では、「音楽を楽しむ集い」以外にも、学校・家庭・地域連携事業実行委員会を中心となったグラウンドゴルフ大会や夏休みの夜間パトロールが実施されています。また、それぞれの地域で子供会活動やこどものためのお祭り・伝統行事、だれでも参加できる季節のお祭りや歩け歩け大会など、様々な行事や活動を数多く行っており、企業やお店も、出前授業など学校を通じたこどもへの関わりに熱心です。

「身近に地域の大人がいる」こどもたちは地域の大人たちからの関わりを身近に感じながら成長しています。また、これらの活動は保護者が地域とつながるきっかけにもなっています。



都田公園でのグラウンドゴルフ大会



川和中学校での協議会の様子

こどもと保護者と地域をつなぐ学校に向けて

協議会では、イベントの後、今後に向けて様々な意見が出ました。川和中学校区内には、幼児と保護者を対象としたサロンや広場が各地区にあります。「小・中学生だけでなく、もっと小さい子まで、幅広い年齢のこどもの交流をさらに広げよう」、「学区内の地域のつながりを持とう」など、こどもと保護者、地域をつなげていくための取組を検討しています。

都筑区で子育てをして良かった😊と思える地域をめざして ～都筑区子育てネットワーク交流会を開催～

都筑区子育てネットワーク交流会は、都筑区で子育て支援に関わる方の交流会です。平成22年度から年1回、都筑区の子育ての実情や子育て支援等についての情報交換を実施しています。

平成23年度は10月に開催し、85人の参加がありました。今回は「子育て当事者の声を聞く」ことを目的に、2つの子育てサークル「ハッピー☆ラボ」「サロン・デ・チャルラス」を招いて、活動報告や子育てについてのお話を聞きました。その後、地域別グループに分かれて、「地域の子育ての現状」や「地域でできること、取り組んでみたいこと」などを熱心に話し合いました。

……………こんなことが話し合われました……………

地域の子育ての現状

- ・子育てに関する情報はたくさんあるが上手く選べない。
- ・ちょっとした悩みを話して安心できる場、つながりが持てる場が必要。

地域でできること、取り組んでみたいこと

- ・公園遊びが継続してあればいいな!
- ・子育て中の母親に声をかけて「ひろば」に誘おう!



地域交流会の様子



山田富士公園

地域別の話し合いから、 新たな地域で「公園遊び」が始まりました

山田地区では、地域の方が中心に企画し、「山田富士公園」で公園遊びを開催することになりました。12月から月1回の開催予定です。



私たちが応援しています!! (平成23年度 都筑区子育てネットワーク交流会参加者)

こんにちは赤ちゃん訪問員、主任児童委員(民生委員・児童委員)、母子訪問指導員、子育て支援者、ぷらっとカフェ、すくすくサロン、子育て支援センターPopola、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、市立保育園、区役所

こんにちは赤ちゃん訪問員とは?

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報をお伝えし、地域と乳児のいる家庭をつないでいます。



母子訪問指導員とは?

初めての赤ちゃんを出産された方を対象に、助産師や保健師が訪問し、育児や健康の相談を受けています。



主任児童委員(民生委員・児童委員)とは?

未来を担う子どもたちを育てるため、行政機関と協力して連絡をとりあうパイプ役です。



都筑区のたくさんある子育て支援の場の、横のつながりづくりのため、お母さんが、子育てしやすくなるようにと活動しています。

子育て支援者とは?

子育てで不安に思っていることや悩んでいることを一緒に考えたり、仲間づくりのお手伝いをしています。



いろいろな情報の中から、お母さんたちにあった、より具体的な情報をお伝えしたいと思っています。

親と子のつどいの広場

ぷらっとカフェ (仲町台)

お茶をしながら子育ての情報交換ができる、おやこの広場です。

TEL 045-944-3554

すくすくサロン (佐江戸町)

気軽に立ち寄り、ゆっくり過ごせる交流の広場です。自然にふれる親子イベントなども実施しています。

TEL 045-516-9117

都筑区子育て支援センターPopola(ポポラ)

都筑区の「地域子育て支援拠点」です。マタニティから就学前までのお子さんとその家族が立ち寄り、自由に過ごせる子育ての休憩所のようなところです。子育て相談、子育て情報提供、親子向けイベントなども行っています。

TEL 045-912-5135



いろいろな子育て支援の取組・制度紹介

市立保育所の園庭開放（おひさま広場）に参加してみませんか？

おひさま広場

都筑区内市立保育所の園庭を、毎日開放しています。お誕生会、身体測定、プール開放、園庭ランチその他季節にあわせたイベントもご用意しています（実施内容は園ごとに異なります）。また、保護者の方の育児相談もお受けしますので、お気軽に声をかけてください。

<注意事項>

- ・予約申込みは要りません。直接、園にお越しください。
- ・お車でのご来園はご遠慮ください。（ご事情のある方はご相談ください。）
- ・参加対象は、0歳から就学前のお子さんです。（大人の付き添いの人と一緒にお願いします。）
- ・初回は無料です。2回目以降はチケットもしくはパスポートが必要になります。

日曜おひさま広場

中川西保育園及び茅ヶ崎南保育園では毎月第3日曜日にも、地域の方々のご協力により、園庭開放を行っています。



保育園名	実施時間	
	おひさま広場	日曜おひさま広場
大熊 仲町台3-6-6 TEL045-942-9884	月～金： 10:30～12:30 （H24.3までは 11:15～13:15）	—
みどり 荇田南1-9-1 TEL045-941-2800	月～金： 9:30～14:30 土： 10:00～12:00	—
中川西 中川3-6-6 TEL045-913-2060	月～金： 10:00～12:00	毎月第3日曜日 10:00～12:00
茅ヶ崎 茅ヶ崎南1-12-1 TEL045-941-2172	月～金： 10:00～12:00 （H24.3までは 11:00～13:00）	—
茅ヶ崎南 茅ヶ崎南5-11-3 TEL045-943-1285	月～金： 9:30～14:30 （H24.3までは 10:30～15:30）	毎月第3日曜日 10:00～12:00

【お問合せ】 こども家庭支援課保育運営担当 TEL 045-948-2463 FAX 045-948-2309

こども・家庭支援相談

こどもを育てている間は、いろいろな悩みを抱えることがあります。子育てのこと、家族のこと、自分自身のこと・・・。

子ども・家庭支援相談は、赤ちゃんから思春期までのお子さんについて、保健師・教育相談員・学校カウンセラー・保育士に、気軽に相談できる窓口です。

ひとりで悩まないで、一緒に考えてみませんか？

【ご相談・お問合せ】

こども家庭支援課子ども・家庭支援相談
TEL 045-948-2349

都筑区子育て支援センターポポラで、「横浜子育てサポートシステム」都筑区支部事務局がスタート!

横浜子育てサポートシステムは、「こどもを預かってほしい方」と「こどもを預かれる方」が会員登録して、地域ぐるみの子育てを応援するしくみです。

事務局では入会説明会、活動のコーディネート、会員さん向けの交流会の開催など、顔の見える事務局として活動しています。

ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

【お問合せ】

横浜子育てサポートシステム都筑区支部事務局
「都筑区子育て支援センターポポラ」内
TEL 045-912-5157 FAX 045-912-5160



お知らせ

つづき あい基金へ収益金を寄付 ～都筑区チャリティーゴルフ大会～

去る8月25日に、都筑区ゆかりの個人・団体・企業の参加による「都筑区チャリティーゴルフ大会」の収益金125万円を「都筑区チャリティーゴルフ大会実行委員会」から区社会福祉協議会に贈る贈呈式が行われました。

都筑区地域福祉保健計画の推進のために活用させていただきます。ありがとうございました。

【お問合せ】

都筑区社会福祉協議会

TEL 045-943-4058

FAX 045-943-1863



～学齢障害児余暇支援事業～ くずがやゆめひろばを開催しました♪

葛が谷地域ケアプラザと区社会福祉協議会で進めていた、地域の方々と組織された実行委員会による障害児余暇支援事業「くずがやゆめひろば」が11月13日(日)に実施されました。

小学生から中学生までの障害児9人と中学生ボランティアなどが芋掘りや、芋版によるエコバッグお絵かき、スイートポテトづくりなどを楽しみました。その間、保護者と民生委員・児童委員とが懇談するなど有意義な一日を楽しみました。11月22日には、保護者がビデオを見ながら、当日のこどもたちの様子を確認する振り返りも行いました。



【お問合せ】

葛が谷地域ケアプラザ

TEL 045-943-5951 FAX 045-943-5961

都筑区社会福祉協議会

TEL 045-943-4058 FAX 045-943-1863

「つづき あいフォーラム」を開催します♪

都筑区地域福祉保健計画やこども・青少年育成計画を推進する5地区の取組発表とパネル展を行います。ぜひ、お越しください!

【日時】平成24年2月18日(土)
午後1時30分～午後4時00分



【場所】都筑公会堂

【参加】区民、参加費・申込み不要

【内容】基調講演とパネルディスカッション
小学校児童による合唱

※パネル展については、平成24年2月15日(水)～2月22日(水)で行います。

【お問合せ】

福祉保健課事業企画係

TEL 045-948-2344 FAX 045-948-2354

「あいちゃんボランティア」に登録しませんか?

都筑区では、ボランティア活動が活発に行われる風土づくりを目指し、平成22年11月から「あいちゃんボランティア」登録制度を始めています。区社会福祉協議会、区内地域ケアプラザ(5か所)が登録窓口です。

現在、約1250人の方が登録しています。

【お問合せ】

都筑区社会福祉協議会

TEL 045-943-4058 FAX 045-943-1863

登録できる人

- 都筑区内に在住、在勤、在学の小学校5年生以上の人
- 区内ですでにボランティアを行っている、または今後区内でボランティア活動をやりたい人

あいちゃんボランティアに登録すると

- 「あいちゃんボランティアカード」をお渡します。区内を中心とした約180の協賛店舗で提示すると、優待サービスが受けられます!(割引、ワンドリンクサービスなど)
- パソコンや携帯メールにボランティア募集情報などが配信されます!



※1

第2期都筑区地域福祉保健計画とは？

都筑区地域福祉保健計画は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができることを目指しています。

区民、地域、団体、企業と都筑区役所等が、地域課題に対してともに取り組み、**人と人との「であい ささえあい わかちあい」**の仕組みをつくり、行動していくための計画です。

平成18年に策定された第1期都筑区地域福祉保健計画(5か年計画)に引き続き、第2期都筑区地域福祉保健計画(平成23～27年度)を策定し、推進しています。

基本理念

人と人との「**であい ささえあい わかちあい**」

構成

連合町内会自治会エリアごとに地域の行動目標を定めた「地区別計画」とともに、都筑区役所・区社会福祉協議会の行動計画、地域ケアプラザの行動計画で構成されています。

「第2期都筑区地域福祉保健計画」の取組の方向性

方向性1

顔の見える
地域づくりを
進めます

地域での「つながり」を大切に
して、地域住民をはじめ、地域の様々
な主体が、連携・協働し、地域課題
の解決に取り組んでいけるよう顔
の見える地域づくりを進めます。

方向性2

幅広い区民参加で
活動や取組の
輪を広げます

地域の課題解決に向けた主体
的な取組を区全体に広げていくと
ともに、ボランティアニーズへ対応
していけるよう、幅広い区民参加に
より、活動の輪を広げます。

方向性3

必要な人に支援が
届く仕組みづくりや
取組を進めます

支援が必要な人の把握や、情報
提供のあり方等について検討を行
い、誰もが支援を受けられるよう
な仕組みづくりや取組を進めます。

※2

都筑区子ども・青少年育成計画とは？

「都筑区子ども・青少年育成計画」は、子育て世代の多い都筑区の状況を踏まえて、地域、学校、家庭、行政等の連携を強化し、子どもから青少年までの一貫した子育て支援を行うことを目的に、平成22年3月に策定されました。この計画は「都筑区地域福祉保健計画」における「目標5 子育て支援、青少年の育成支援」を踏まえており、一体的に推進しています。

「都筑区子ども・青少年育成計画」の特色～都筑区ならではの計画～

- ・自然環境や地域活動の積み重ねを活かした子育て支援の取組
- ・子どもの生活圏と育ちを踏まえた中学校区での取組
- ・乳幼児期から学齢期、青少年期までの一貫した支援体制の構築
- ・子ども及び家庭支援に関わる機関の連携強化



「都筑区子ども・青少年育成計画」の方向性

方向性1

子どもの発達段階
に応じた自立の
支援をします

方向性2

子育て家庭への
支援を充実します

方向性3

配慮を必要とする
子どもや家庭への
適切な支援を
行います

方向性4

中学校区ごとの家庭
・地域・学校の連携強化と
子育て支援ネットワークを
形成します